

まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付申請書

2022年 10月 6日

NPO 法人

恵庭市市民活動センター運営協議会

理事長 川原 淳一 様

団体名 NPO 法人 えにわ市民プラザ・アイ

代表者名 理事長 泉 谷 清

住 所

電 話

恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金の交付を受けたいので、恵庭市まちづくりチャレンジ協働事業補助金交付要綱に基づき交付された補助金の交付に関する事務手続き要領第4条の規定により関係書類を添えて次のとおり申請します。

共同事業	残された戦後、記者が見た硫黄島 - 恵庭の記者だった僕が、激戦地硫黄島に渡ったわけ -		
協働事業費の総額	130,000 円	補助金交付申請額	100,000 円
事業実施団体数	①独 ・ 複数(団体数)	本事業での提案回数	1 回目
協働する担当課	教 育 部 社会教育 課 担当者: 桑 原 主 査 (内線 1711)		
提案事業の内容	実施期間 10月1日~12月20日 北海道新聞社東京支社報道センター 酒井記者による激戦地硫黄島に残された状況についての取材に執念を燃やす記者魂の報告会を、11月27日(日)市民活動センターホールにて開催する。北海道新聞千歳支局と共催し、e-niwaにて報告会の様子をZOOMで放送してもらう。		
提案事業の目的及び期待される効果	「硫黄島で戦闘が終わって70数年たっても、世界のどこかで戦争が起きている」戦争の悲惨さを知り、人間が起こす争いをセーブするすべを学び、そして次世代に「争いのない世界」を継承する。		
提案事業の役割分担	申請団体が担う役割 実施主体として、企画運営する。 担当課が担う役割 恵庭市役所の後援依頼 周知・広報 連携団体が担う役割		
添付書類	(1) 団体概要調書(様式第2号) (2) まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書(様式第3号) (3) 規約、会則又は定款及び役員名簿等の写し (4) 提案回数が4回目以上の場合は、団体の前年度事業報告、前年度の決算書、本年度の予算書		



団体概要調書

団 体 名	(ふりがな) えぬびおほうじん えにわしみんぷらざ・あいる
	NPO 法人えにわ市民プラザ・アイル
代表者氏名	(ふりがな) いずみや きよし
	泉 谷 清
事務所の所在地	
連絡先	
設立年月日	
メールアドレス	
団体ホームページ	
団体の目的	恵庭市のまちづくり事業で、地域貢献をする。
主な活動内容及び実績	☐ 市民の居場所づくり(アイル施設を活用) ☐ おもてなし事業(介護保険対象外の困りごと解決) ☐ あすなろカレッジ事業(ひとり親家庭の子どもたちの生活習慣と学習支援)
市や国・道、他の団体から受けている補助金等	・㊦ [補助金等の名称： 委託事業] [金額： 3,700,000円] ・無

※複数の団体で事業を実施する場合は、団体ごとに記入してください。

まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支予算書

団 体 名	NPO 法人 えにわ市民プラザ・アイル
協働事業の名称	残された戦後、記者がみた硫黄島 一恵庭の記者だったぼくが、激戦地硫黄島に渡ったわけー

1. 収 入 （単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
資料収入	30,000	@500 円×60 人
補助金	100,000	チャレンジ事業
合 計	130,000	

2. 支 出 （単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
会場費	1,500	えにあす大ホール
報償費	30,000	講演者 20,000 司会者 10,000
印刷製本費	50,000	ポスター等の印刷費
放送機材の借用	30,000	オンライン放送
通信費	7,000	
消耗品	10,000	
スタッフ保険料	1,500	
合 計	130,000	

備考）補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に「まちづくりチャレンジ協働事業補助金収支決算書（様式第14号）」とともに領収証の写しを添付する必要があります。